

感染力の強い「デルタウイルス」から命を守る

小郡北口維新ホールをコロナ専用病床に緊急転用
コロナ治療、ケアに従事する医療従事者の確保

PCR検査を巡回実施
学校給食を中学校まで無償化します

コロナ禍から生活・経済を立て直す
融資保証制度の新設

衰退を止め、市政に活力を!!

「最少費用の最大効率」の方針のもと、
次の構想(個別政策)によって活力ある市政を造ります。

1. 温暖明媚な地域風土を生かし、住みやすい秋穂地域を更に発展させます。
2. 県道山口市の新玄関「小郡・阿知須地域」を商業文化の中核地として発展させます。
3. 福祉政策の一環として、宮野温泉の浴槽拡充などにより憩いの場・交流の場を更に発展させます。
4. 県道26号(山口鹿野線)仁保中郷から瀬戸原バス停まで自然災害と交通事故を未然に防ぐ為のインフラ整備(道路拡張)を県に対する優先要望事項とします。
5. 高原性に恵まれた阿東・徳地地域に接する国道315号、県道11号、国道9号に沿って日本有数の果樹地帯を目指します。又、この施策を推進する人的資源育成のため空き校舎を有効利用した果樹研修所を徳地地域に造ります。
6. 津和野一秋一山口を一巡する観光地を充実させる為、長門峡、願成就温泉に加え、更に奈良時代から1200年、栄枯盛衰を重ねた蔵目喜銅山跡地を散策コースとして充実させ、又、坑道や風穴などを観光資源に育成します。
7. 新市庁舎は県都に相応しく、又、市民に歓迎されるよう精査し早期実現を計ります。
8. コロナ終息後の経済活動を考慮し、「維新ホール」を小郡総合支所に転用します。

佐々木信夫(ささきただお)プロフィール

経歴

- 昭和13年 山口市宮野に生まれる
昭和25年3月 三谷小学校卒業
昭和28年3月 山口県阿武郡地福村立地福中学校卒業
山口県立山口高等学校、福岡県立小倉高等学校を経て
昭和34年3月 島根県立津和野高等学校卒業(在学中生徒会長)
昭和50年3月 立正大学 経済学部経済学科卒業(36歳)
昭和52年3月 駒澤大学 大学院法学研究科修士課程修了(38歳)
昭和56年3月 千葉商科大学 大学院商学研究科修士課程修了(42歳)
昭和60年3月 早稲田大学 大学院法学研究科博士課程単位取得(46歳)

主な政治歴

- 平成4年～平成13年、山口県に於いて国政選挙に7回連続立候補
(衆議院議員選挙3回出馬、参議院議員選挙4回出馬)
●自由連合(元)山口県代表、元税理士

現職 次世代の為に自由福祉党代表
社会福祉法人 出雲王朝理事長



次世代の為に
自由福祉党公認

ささきただお

まちづくりを進める上での3つの「大切」

市民を大切に。地域を大切に。そして職員を大切に。
3つの大切を胸に、清貧に、地道に、着実に、市政運営を行い、皆様と共に、市民と共に、ずっと元氣な山口を創り上げます。

市政運営における3つの「志」

- 第一「明るく、民主的な開かれた市政をつくる」
第二「そのためには、市議会での議論と、地域・市民の皆様への御意見を最大限尊重する」
第三「市役所は市民生活を支えるサービスセンターとしての役割を果たす」

真正面から取り組み、
ずっと元氣な山口をつくる政策

1 暮らしと経済の
元氣を守り抜く

何としても、
今の市民の皆様への暮らしと経済を守り抜き、
元氣な山口を取り戻します。
●新型コロナウイルス感染症対策と経済対策
●中小企業や農林水産業の振興
●トータルサービスの企業誘致
●起業創業支援 など

2 元氣で安心の
21地域づくり

21の地域と共に歩む協働による、
元氣で、安全安心の地域づくりを
深めていきます。
●もっと便利で身近な地域交流センターづくり
●徳地、阿知須総合支所の複合施設整備
●道の駅の移転新設・機能強化
●防災減災の取組や消防救急の強化
など

3 若者活躍
元氣な県都づくり

都市型産業などの若者定住の受け皿づくり、
行政・医療・観光や新幹線駅などの
都市機能の集積により、県全体を元氣にする、
自然と共に豊かに暮らせる県都山口をつくります。
●山口・小郡の都市核づくり(新本庁舎整備と
中心市街地活性化、湯田温泉の再生整備、
県南パワースポットのビジネス拠点づくり)
●観光・商業、アート・文化、スポーツ等の振興
など

4 元氣、健やか
山口っ子

大学等の教育機関が集積する山口市において、
将来の我が国や本市をよって立つ子供たちへの
教育・子育てに軸足をのいたまちづくりを進めます。
●待機児童ゼロの実現
●湯田温泉パークの整備
●学ぶなら山口の取組
●小中一貫校の設置 など

5 人生100年、
元氣健康のまち

人生100年時代において
何歳でも学び直しができ、
心身ともに元氣で健康に暮らせる
まちづくりを進めます。
●大学連携等による学び直しの環境づくり
●地域包括支援センターの機能強化
●徳地診療所の整備 ●医療体制の充実
●誰もが外出しやすいまちづくり など

6 ずっと元氣
持続可能な未来都市

SDGs、地域脱炭素社会、DX、スマート農業、
デジタル市役所、女性活躍の一層の推進など、
新たな潮流に対応して、将来に渡って発展する
まちづくりを進めます。
●農業試験場・県大南キャンパス跡地活用
●行かない・待たない・書かないデジタル市役所
●地域脱炭素社会
●スマートライフシティやコンパクトなまちづくり など

令和5年度から9年度までの
第二次山口市総合計画後期基本計画で反映させ、
具体性と実行性を確保します。



無所属

伊藤かずき

10月24日(日) 山口市長選挙

投票時間：午前7時～午後8時

※阿東地域の全投票所、徳地地域交流センター串分館、岸見研修センター、引谷体育館、三谷交流センター、釣山公会堂、
柚野地域活性化センター、大富公民館、一貫野集会所、東鯖公民館については、午前7時～午後7時まで

期日前投票

◆市役所、総合支所【小郡・秋穂・徳地】、地域交流センター【阿知須・阿東】

期間 10月23日(土)まで 時間 午前8時30分～午後8時

◆地域交流センター【仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山】

期間 10月21日(木)から
10月23日(土)まで 時間 午前9時～午後7時

◆フジグラン山口・サンパークあじす

期間 10月23日(土) 時間 午前10時～午後7時